

村上 金男（ムラカミ カナオ）

職 位	副学長 教授
最 終 学 歴	宮城教育大学教育学部教育学科
学 位・称 号	教育学士
専 門 領 域	教育学、日本語学、教育心理学
担 当 科 目	キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ
主な研究業績	
著 書	<p>1) 改訂版宮城誠真短期大学就職支援白書（編著）：宮城誠真短期大学. 2018</p> <p>2) 宮城誠真短期大学キャリアデザインBOOK（編著）：宮城誠真短期大学. 2015</p>
論 文 等	<p>【宮城誠真短期大学研究紀要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 第4号 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 「保育者養成校」の生活調査アンケートの考察 ～宮城誠真短期大学のアンケート結果～</li> <li>2) 保育系短期大学のキャリア教育、進路調査からの課題 ～宮城誠真短期大学の今後のキャリア教育について～（共著）</li> </ul> </li> <li>➤ 第5号 <ul style="list-style-type: none"> <li>3) 宮城誠真短期大学におけるキャリア教育 ～就職活動期における本学のアンケート調査からの考察～（共著）</li> </ul> </li> <li>➤ 第6号 <ul style="list-style-type: none"> <li>4) 保育者養成短期大学の卒業キャリア教育についての研究（1） ～卒業生アンケート調査、卒業1年目の卒業生を対象に～（共著）</li> </ul> </li> <li>➤ 第7号 <ul style="list-style-type: none"> <li>5) 宮城誠真短期大学キャリア教育の検証 ～専門コース導入の効果（共著）</li> <li>6) 卒前キャリア教育についての一考察（1） ～短期大学卒前学生の調査～（共著）</li> </ul> </li> <li>➤ 第8号 <ul style="list-style-type: none"> <li>7) 保育士版OSCEの開発とその試み ～宮城誠真短期大学の保育指導方法～（共著）</li> </ul> </li> <li>➤ 第11号 <ul style="list-style-type: none"> <li>8) 短期大学の教育を考える（1）</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">他</p>
活 動 等	<p>1) まこと幼稚園保護者研修講師「子どもの育ちと環境」（平成27年）</p> <p>2) まこと幼稚園保護者研修講師「子育て親の役割」（平成28年）</p> <p>3) 平成24年度みやぎ県民大学開放講座「日本語について～日本語を知ろう～」</p> <p>4) 平成30年度みやぎ県民大学開放講座「日本人の感性」</p> <p>5) 令和元年 家庭教育学級講話（築館幼稚園）</p> <p>6) 令和元年 まこと幼稚園園内研修講話</p> <p>7) 令和元年 大崎私幼連主任者研修会講話（いわでやま幼稚園）</p> <p>8) 令和元年 みやぎ県民大学開放講座 「コミュニケーションの道具としてのことば」</p>

北澤 和美 (キタザワ カズミ)	
職 位	教授
最 終 学 歴	武蔵野大学大学院
学 位・称 号	修士(人間学) 学士(教育学)
専 門 領 域	心理学、心理療法、身体教育学
担 当 科 目	保育内容演習人間関係、乳児保育、子ども家庭支援論、教育実習
所 属 学 会	日本保育者養成教育学会 ヘルスカウンセリング学会
主な研究業績	
論 文 等	<p>【宮城誠真短期大学研究紀要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 第4号 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 自ら考え、より学びを深めるために、 演習「乳児保育」の抱える課題とその解決への一試み</li> </ul> </li> <li>➤ 第5号 <ul style="list-style-type: none"> <li>2) 短期大学の課題、在り方、方向性を探る ～4年制大学、専門学校、短期大学の比較より</li> <li>3) 平成25年度 演習「身体表現」の学外活動報告</li> </ul> </li> <li>➤ 第6号 <ul style="list-style-type: none"> <li>4) 日米文学の比較から見える文化の違い ～作物を仲立ちとした人と動物とのかかわりと心の動きを通して～</li> <li>5) おもちゃの製作からとらえる子ども理解 ～演習「乳児保育」でのアクティブラーニングの試み～</li> </ul> </li> <li>➤ 第7号 <ul style="list-style-type: none"> <li>6) 食行動の形成に関わる心理学的諸問題 ～親と子の食行動と心の形成の関連～</li> <li>7) 演習「教育実習」の改善 ～観察実習の持ち方と年間指導計画の組み替えの試みを通して～</li> </ul> </li> <li>➤ 第8号 <ul style="list-style-type: none"> <li>8) 演習「教育実習」の改善 ～異学年合同「情報交換会」を実施して～</li> <li>9) 創作ダンスの大学からの発信 ～音楽からの想像を大切にしたいダンスの創作活動～</li> </ul> </li> <li>➤ 第9号 <ul style="list-style-type: none"> <li>10) 子どもの人間関係を理解するための保育者としての視点 ～体験活動としての「共同作業」の取組を通して～</li> <li>11) 幼稚園教育実習の実習状況</li> </ul> </li> <li>➤ 第10号 <ul style="list-style-type: none"> <li>12) 保育者と子どもとの人間関係・コミュニケーションへの一視点 ～「読み聞かせ」と脳の働きの関係性について～</li> <li>13) 楽しい手遊びや表現運動遊びを大学から発信しよう ～幼児に向けて遊び・表現運動遊びの創作活動～</li> </ul> </li> <li>➤ 第11号 <ul style="list-style-type: none"> <li>14) 昔話から見える子育てと現代の子育ての状況の比較 ～昔話「いっすんぼうし」の中の人間関係を通して～</li> <li>15) 子どもたちの発達の違いによる人間関係と保育者の介入への一視点 ～実習生が捉えた子どもたちの関係性とかかわり方を通して～</li> </ul> </li> </ul>
活 動 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度みやぎ県民大学開放講座「古川の歴史探訪Ⅰ・Ⅱ」</li> <li>・平成27年度みやぎ県民大学開放講座「心理学入門Ⅰ・Ⅱ」</li> <li>・平成28年度みやぎ県民大学開放講座「カウンセリングⅠ・Ⅱ」</li> <li>・平成28年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員会）</li> <li>・平成29年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員会）</li> <li>・平成29年度日総研セミナー「自分に合ったリーダー業務の進め方とチームのまとめ方」（日総研）</li> <li>・平成30年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員会）</li> <li>・平成31年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員会）</li> <li>・令和元年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員会）</li> <li>・令和元年度総研セミナー「自分の強みを生かしたリーダーシップ：相手のタイプにあわせた関わり方」（日総研）</li> <li>・令和2年度「登校支援ネットワーク事業」訪問指導員（宮城県教育委員会）</li> </ul>

鈴木 永二(スズキ エイジ)	
職 位	保育科長 准教授
最 終 学 歴	宮城教育大学教育学部
学 位・称 号	教育学士
専 門 領 域	社会福祉、教育社会学
担 当 科 目	社会福祉、保育原理、保育実習、子ども家庭福祉、保育実習指導Ⅰ・Ⅱ、キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ、保育実習Ⅰ・Ⅱ
所 属 学 会	日本保育者養成教育学会 ヘルスカウンセリング学会
主な研究業績	
論 文 等	<p>【宮城誠真短期大学研究紀要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 第10号           <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ルポ 児童相談所—朝日新聞—</li> </ol> </li> <li>➤ 第11号           <ol style="list-style-type: none"> <li>2) 意欲をもたせ、講義内容の理解を促すための指導法の一考察 ～講義におけるウェビングの活用を通して～</li> <li>3) 短期大学の教育を考える(1)</li> </ol> </li> </ul> <p>【その他】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>4) 『花山を愛し 夢や希望に向かって 楽しく学ぶ児童の育成』 ～地域の『ひと』『もの』『こと』を生かした協働教育と豊かな体験活動を通じた学校経営の一試み～教育公務員弘済会宮城支部研究論文：2015.</li> </ol>
学 会 発 表 等	東北僻地研究大会山形大会において実践発表：2013年10月
活 動 等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 「花山青少年自然の家」とのコラボ学習及び文部科学省主催「体験の風を起こそう」事業を地域と協働で推進。(平成26年4月～平成27年3月)</li> <li>2) PTAと連携を図りながら、親子でネットや携帯電話の使用法について学習会を開き「ネットリテラシー」について意識の向上を図った。(平成27年4月)</li> <li>3) 宮城県加美郡加美町内でいち早く無線LUNを導入し、タブレットを利用するなどのICT教育に取り組み、加美町内で自主公開。(平成28年4月)</li> </ol> <p style="text-align: right;">他</p>

井坂 亨(イサカ トオル)	
職 位	教授
最 終 学 歴	福島大学教育学部
学 位・称 号	教育学士
専 門 領 域	社会学、教育学、教育社会学、児童保育学
担 当 科 目	社会学、社会的養護、保育内容総論、日本国憲法、
所 属 学 会	日本保育者養成教育学会
主 な 研 究 業 績	
著 書 等	1) 改訂版宮城誠真短期大学就職支援白書(編著). 宮城誠真短期大学. 2018
論 文 等	<p>【宮城誠真短期大学研究紀要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 第7号 <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 母子世帯に対する保育ソーシャルワーク研究 ～子育て世代の母子家庭に焦点を当てた支援の可能性～(共著)</li> <li>2) 卒前キャリア教育についての一考察 ～短期大学卒前が癖の調査～(共著)</li> <li>3) ネットいじめの問題について一研究 ～短期大学生からのスマホ使用状況調査～アンケート調査結果(共著)</li> </ul> </li> <li>➤ 第8号 <ul style="list-style-type: none"> <li>4) 社会学におけるアクティブラーニングの一考察 ～ピア・ラーニングの実践を通して～</li> </ul> </li> <li>➤ 第9号 <ul style="list-style-type: none"> <li>5) 学習意欲を高める保育内容総論の指導法について ～保育に関する学生の意識調査等に基づく授業を通して～</li> </ul> </li> <li>➤ 第10号 <ul style="list-style-type: none"> <li>6) 保育士養成短期大学におけるボランティア活動の意義について ～ボランティア活動に関する実態・意識調査の結果から</li> </ul> </li> <li>➤ 第11号 <ul style="list-style-type: none"> <li>7) 短期大学の教育を考える(1)(共著)</li> <li>8) 保育者養成系大学における日本国憲法の講義の在り方 ～保育と憲法とのかかわりを生かした指導～ 他</li> </ul> </li> </ul>
活 動 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) まこと幼稚園教員・保護者研修「リフレーミングで生き生きと」 ～仕事も人間関係も生き生きと～(平成30年)</li> <li>2) 大崎市児童審議委員会委員長(H30.11.1～R2.10.31)</li> <li>3) 令和元年 みやぎ県民大学開放講座「楽しく生きるためのおもしろ社会学講座」</li> </ul>

名前	石森 小緒里 (イシモリ サオリ)
職位	教授
最終学歴	玉川大学文学部芸術学科
学位・称号	文学士
専門領域	図画工作、美術工芸、子ども学
担当科目	造形表現、保育内容演習・表現、教育実習、教職実践演習
所属	全国大学造形美術教育教員養成協議会 (全美協)
主な研究業績	
論文等	<p>【宮城誠真短期大学研究紀要】</p> <p>第9号 1) 保育者養成校における表現活動 ～モダンテクニック (技法遊び) から保育教材への応用～</p> <p>第10号 2) 触感に働きかける表現指導について ～学生の幼少期における原体験調査からの一考察～</p> <p>第11号 3) 子どもの描画表現から見る発達と表現に関する研究 ～Sの観察記録からの一考察～</p>
活動等	<p>1) 色彩心理に基づくアートセラピーを取り入れたワークショップを提供する「アトリエ・アイアム」に所属 (2013～2015) し、芸術的領域から表現を楽しむ場の提供を目的とした活動を行う。</p> <p>2) 平成26年度みやぎ県民大学開放講座「色彩表現の基礎～三原色から生まれる世界～」 「色彩と脳の関係」</p> <p>3) アート力∞2014「東北におけるアートの広がり可能性」で実践報告</p> <p>4) 平成27年度みやぎ県民大学開放講座「人の心と色の関係」「色彩でできるストレスケア」</p> <p>5) 平成30年度みやぎ県民大学開放講座「心を癒すアート体験Ⅰ・Ⅱ」</p> <p>6) 希望分野別模擬講義 宮城県登米高等学校</p> <p>7) 系統別出前授業 中新田高等学校</p> <p style="text-align: right;">他</p>

小玉 幸助 (コダマ コウスケ)	
職 位	教授
最 終 学 歴	山形大学大学院医学系研究科生命環境医科学専攻博士後期課程
学 位 ・ 称 号	学位：修士（経済学）・学士（保健衛生学）・学士（経済学） 称号：精神保健福祉士養成通信課程修了
専 門 領 域	保健医療政策、障害学、カウンセリング・コンサルテーション
担 当 科 目	特別支援保育、子育て支援、キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ、保育実習指導Ⅰ・Ⅱ、 子ども家庭支援の心理学、保育実習Ⅰ・Ⅱ
所 属 学 会	日本保育者養成教育学会（普通会员）、日本産業カウンセリング学会（普通会员）、日本精神保健福祉学会（普通会员）、日本福祉心理学会（普通会员）、医療経済フォーラムジャパン（準会員）、日本精神保健福祉士協会（正会員）、日本学校精神保健研究会（会員）
実 務 経 験	医療機関及び教育機関でカウンセラー、ソーシャルワーカー、キャリアコンサルタントなど 10 年以上の臨床実務経験を有している。
主な研究業績	
著 書	1) 子どもと家族をアシストする相談援助（編著）. 教育情報出版. 2019 2) Professional をめざす保育者論（編著）. 教育情報出版. 2019 3) 改訂版宮城誠真短期大学就職支援白書（編著）. 宮城誠真短期大学. 2018 4) 子どもと家族をアシストする相談援助（編著）. 保育出版社. 2017. 5) わたしたちの暮らしとソーシャルワークⅠ - 相談援助の基盤と専門職 - （編著）. 保育出版社. 2016 他
論 文 等	1) <u>小玉幸助</u> ・森谷就慶・大竹伸治：産業精神保健領域と精神保健福祉士：精神保健福祉士に関する研究動向：産業精神保健領域の発展を目指して. 保健福祉学研究. 2020：17・18：65-72.（査読あり） 2) <u>小玉幸助</u> ・大竹伸治・森谷就慶・若林真衣子：スクールソーシャルワークに関する経済分析：不登校児童・生徒を対象とした経済学的分析：スクールソーシャルワーカーの必要性について. 保健福祉学研究. 2018：16：1-8.（査読あり） 3) <u>小玉幸助</u> ・森谷就慶・大竹伸治：精神保健福祉領域における高次脳機能障害－：経済損失の試み：精神保健福祉援助技術の必要性について－. 保健福祉学研究. 2017：15：21-27.（査読あり） 4) <u>小玉幸助</u> ・森谷就慶：我が国の保育ソーシャルワークと精神保健福祉学：保育ソーシャルワークの援助技術の在り方：精神保健福祉援助の必要性について. 保健福祉学研究. 2016：14：19-25（査読あり） 5) 精神障害者における生産年齢人口の社会復帰支援の必要性とその論拠-医療費と人口論的視点から-. 精神保健福祉学. 2013：1-8（査読あり） 他
学 会 発 表	1) 病棟保育士の養成について-療育活動のエビデンスレベルを明らかにしていくための基礎調査：一対比較法による分析-日本保育者養成教育学会：2020年3月 2) 病棟保育と保育ソーシャルワーク - 病棟保育領域における保育ソーシャルワークの研究動向 - 日本福祉心理学会：2019年11月 3) 保育士の質向上を目的とした保育士版 CBT の研究開発 - N-CBT 共通試験の開発を目指して；宮城県の保育所等を対象とした調査研究-平成 28 年度全国保育士養成協議会東北ブロック個人研究助成対象研究. 日本保育者養成教育学会：2018年3月 4) <u>小玉幸助</u> ・村上正泰：精神保健福祉政策と医療経済学 - 精神保健福祉における医療経済学の必要性について：国内文献調査から - 東北公衆衛生学会. 2016年7月. 5) 宮城県における高次脳機能障害者の年間発症数と経済損失について 日本精神保健福祉学会. 2014年6月（査読あり） 他
活 動 等	1) 色麻町教育委員会 いじめ問題対策連絡協議会 委員 2) 講演会講師「育児不安と育児自己効力感について」大崎市立田尻子育て支援総合施設 3) 講演会講師「自己肯定感について」大崎市立たんぼぼ保育園 4) みやぎ県公開講座講師「生涯発達と行動経済学」宮城県生涯学習課 5) 大崎市民病院院内保育所管理運営業務プロポーザル審査委員会 委員 他
研 究 助 成 (外部資金等の獲得)	1) 「保育士養成における医療保育領域科目の充実に関する調査研究 -医療領域における療育活動の選択率の調査：エビデンスレベルを明らかにするための基礎研究-」平成 30 年度全国保育士養成協議会東北ブロック個人研究助成研究 2) 「保育士の質向上を目的とした保育士版 CBT (computer-based testing) の研究開発 - N-CBT 共通試験の開発を目指して」平成 28 年度全国保育士養成協議会東北ブロック個人研究助成研究

櫻井 正昭 (サクライ マサアキ)

職 位	講師
最 終 学 歴	宮城教育大学教育学部
学 位 ・ 称 号	教育学士
専 門 領 域	言語学・教育学
担 当 科 目	国語学・教職実践演習・教育実習（幼稚園）・キャリアガイダンスⅠ・Ⅱ 教育実習指導・教育実習事前事後指導・福祉活動
所 属 学 会	
主な研究業績	
論 文 等	1) 「「福祉・ボランティア」の心を育み、自ら実践に取り組む生徒の育成 - 持続可能なボランティア活動の理論と実践 - 」『宮城県教育公務員弘済会論文』 : 2006 2) 「漢字力を高めるためのワークシートの開発」『宮城県教育公務員弘済会論文』: 2006
活 動 等	1) 宮城県教育公務員弘済会論文(宮城県最優秀賞) 2) 東北地区小中高国語教育研究協議会 総括事務局長 3) 宮城県連合中学校教育研究会 国語研究部会長 4) 大崎市教育研究会国語研究部 研究部長
免 許 資 格	1) 中学校教諭一種免許状(国語) 2) 高等学校教諭一種免許状(国語) 3) 防火管理者乙種

長沼 信子 (ナガヌマ ノブコ)

職 位	講師
最 終 学 歴	日本女子体育大学 体育学部
学 位 ・ 称 号	体育学士
専 門 領 域	子ども学 (健康・成長)・教科教育学 (保健体育)
担 当 科 目	保健体育、身体表現、保育実習指導 I・II、保育実習 I・II、福祉活動
所 属 学 会	
主な研究業績	
論 文 等	
活 動 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 全国ジュニアオリンピック (陸上競技) 監督 (2016 年)</li> <li>2) 東北中学校陸上競技大会 監督 (2018 年)</li> <li>3) 東北中学校駅伝大会 監督 (2018 年)</li> <li>4) 古川市中学校体育連盟 理事長</li> <li>5) 遠田郡中学校体育連盟 理事長</li> </ul>
免 許 資 格	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 中学校教諭一種免許状 (保健体育)</li> <li>2) 高等学校教諭一種免許状 (保健体育)</li> </ul>
他	<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 陸上競技第三種審判</li> <li>2) 駅伝大会監督として東北大会に導いている。</li> <li>3) 長年、「生涯体育」の研究を進めており、各地域で指導をしている。</li> </ul>